

令和4年1月30日

当院職員における新型コロナウイルス感染者の発生について

昨日(1月29日)、当院職員3名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しましたので、ご報告申し上げます。職員の1名が28日夕方から咽頭痛、発熱があり、翌朝に抗原定量検査を行ったところ、陽性が確認されました。さらに、当該職員と接触のあった職員23名及び患者5名の検査を行ったところ、職員2名の陽性が確認されました。この2名については無症状です。3名の職員ともに、ワクチンを2回接種済みでした。

当院職員3名に関する感染の関連性や感染経路については、現在調査中です。引き続き職員の健康管理を行い、感染拡大の防止に万全を期してまいります。

なお、今回の職員3名の感染は、1月27日にお知らせした入院患者1名及び当院職員1名の感染との関連性は低いものと現時点では判断しております。

新型コロナウイルスへの対応につきましては、これまで細心の注意を払っておりましたが、このような事態となり、患者さんはじめご家族の皆様にご心配をおかけしていることを深くお詫びいたします。

職員の感染と濃厚接触者が増えることにより、診療機能が低下することが懸念されますが、引き続き感染防止対策を徹底するとともに、地域の医療ニーズに適確に対応し、患者さんが安心して医療を受けていただけますよう、職員一丸となって取り組んでまいりますので、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

院長 西村和修